

# 平成 27 年度 事業報告

自 平成 27 年 1 月 1 日  
至 平成 27 年 12 月 31 日

一般社団法人データサイエンティスト協会

## I. 概況

当年度は「スキル／企画／調査・研究／広報」の4つの委員会を中心に、「データサイエンティストに必要とされるスキルの整理」、「講演、勉強会での情報発信・啓蒙」、「先進領域の調査研究」、「データサイエンスアワード」などの活動を進めてまいりました。

## II. 事業活動

### (1) 委員会活動

当協会活動の中心となって推進を担う組織として、平成27年11月20日(金)開催の理事会にて下記の4委員会が設置されました。

委員会名／活動内容	委員長／副委員長	参加会員
スキル委員会 ・スキル定義にもとづく「スキルチェックシート」の作成。スキル定義の更新と普及・PR活動。	安宅和人氏（ヤフー株式会社） 佐伯諭氏（株式会社電通）※副	アイウェアズ、ALBERT、インテリジェンス、ウイングアーク1st、SAS Institute Japan、損害保険ジャパン日本興亜、大和総研、タクミインフォメーションテクノロジー、チェンジ、データ・フォアビジョン、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム、電通、日本アイ・ビー・エム、日本サード・パーティ、日本電気、野村総合研究所、日立インフォメーションアカデミー、フュージョン、ブロードバンドタワー、三菱電気インフォメーションシステムズ、ヤフー
企画委員会 ・データサイエンティストに関するイベントやコミュニティの運営、学習機会・環境の準備など。	上野勉氏（株式会社ジーリサーチ） 岸本暢之（株式会社オリコム）※副 山崎茂樹氏（株式会社電通）※副	アイウェアズ、IDC フロンティア、インフォコム、オープンストリーム、オリコム、金融エンジニアリング・グループ、SAS Institute Japan、ジーリサーチ、Jetrin テクノロジー、タクミインフォメーションテクノロジー、データ・フォアビジョン、電通、ドーモ、日本アイ・ビー・エム、日本電気、日立システムズ、Pivotal ジャパン、ブレインパッド、ブロードバンドタワー
調査・研究委員会 ・各種調査の実施。データサイエンティスト職能定義、行政オープンデータ、データサイエンス活動の最前線など。	藤泉也氏（日本アイ・ビー・エム株式会社） 藤原将史氏（株式会社博報堂 DY メディアパートナーズ）※副	IDC フロンティア、インティメート・マージャー、インテージ、ウイングアーク1st、オープンストリーム、コダック、サイバネットシステム、SAS Institute Japan、Pivotal ジャパン、ジーリサーチ、タクミインフォメーションテクノロジー、データ・フォアビジョン、電通国際情報サービス、ブロードバンドタワー、日本アイ・ビー・エム、日本電気、日本マイクロソフト、博報堂 DY メディアパートナーズ、博報堂プロダクツ
広報委員会 ・個人/法人会員獲得のためのマーケティング・PR活動や経営層への啓蒙（データサイエンティストアワード）。	根本茂氏（株式会社ブロードバンドタワー）	シイエヌエス、データ・フォアビジョン、電通、ブレインパッド、ブロードバンドタワー

#### ① スキル委員会

スキル定義にもとづくスキルチェックシート作成のための討議・検討。平成27年11月13日(金)に開催された「データサイエンティスト協会 2nd シンポジウム」において、スキルチェックリストを発表しました。

※詳細は別途プレスリリース参照。

#### ② 企画委員会

不定期で「木曜勉強会（セミナー）」を開催し、平成27年11月13日(金)には「データサイエンティスト協会 2nd シンポジウム」を開催、盛会のうちに終わることができました。

#### ③ 調査・研究委員会

分析・データ活用の調査の一環でアンケートやインタビューを実施し、2nd シンポジウムで登壇・講演しました。

④ 広報委員会

分析・データ活用の有効性・重要性について広く訴求・啓蒙し、国内企業の分析・データ活用促進に貢献することを目的とした「データサイエンスアワード 2015」を開催、2nd シンポジウムで一般参加者を交えた最終審査・表彰を行いました。

(2) 開催イベント

① 木曜勉強会（セミナー）

分析・データサイエンスの実務に携わる方を対象に、スキルアップとコミュニケーションの場の創出を目的とした勉強会（セミナー）を不定期で開催しました。

※木曜勉強会

	日 程	登 壇 者	講演テーマ
第 6 回	4 月 2 日 (木) 19 : 30 ~	株式会社インテージ 残間大地氏	実践 STAN による階層ベイズモデル適用
第 7 回	4 月 16 日 (木) 19 : 30 ~	株式会社博報堂 DY メディアパートナーズ 篠田裕之氏	Ruby、R、HTML5 を用いたデータ解析・データビジュアライゼーション
第 8 回	9 月 17 日 (木) 19 : 30 ~	トレジャーデータ株式会社 油井誠氏	Apache Hadoop/Hive および Hivemall を利用した機械学習入門
第 9 回	10 月 1 日 (木) 19 : 30 ~	株式会社 NTT データ数理システム 田辺隆人氏	意志の力が拓くシステム～最適化の適用事例から見たデータ活用システムの現在と未来～
第 10 回	10 月 15 日 (木) 19 : 30 ~	株式会社 IDC フロンティア 高階誠氏	データサイエンティストの「データエンジニアリング力」を協力サポート～データ分析基盤サービスで大規模データをスマートに分析しよう～

※木曜セミナー

	日 程	登 壇 者	講演テーマ
第 1 回	5 月 21 日 (木) 19 : 30 ~	株式会社リクルートライフスタイル 原田博植氏 ドーモ株式会社 水嶋ディノ氏	・事業をドライブするモニタリング文化のつくりかた ・データの持つ力を解き放て ～ビジネスの意思決定を加速する Domo の ビジネス管理プラットフォーム～
第 2 回	6 月 4 日 (木) 19 : 20 ~	NTT コムオンライン・マーケティング・ソリューション株式会社 秋山尊謙氏	マーケティング オートメーション導入初期に実施すべきデータ分析事例
第 3 回	6 月 18 日 (木) 19 : 20 ~	Jetrun テクノロジ株式会社 宮城千明氏	身近なテキスト文書から、気づきをキャッチ ～テキストマイニングによる分析アプローチ～
第 4 回	12 月 17 日 (木) 19 : 00 ~	ヤフー株式会社 天野武氏 ドーモ株式会社 奥野和弘氏	・運用型広告における KPI モニタリングのシンプルさと複雑さ ・データサイエンティストの力を解き放つビジネス管理プラットフォーム

② データサイエンティスト協会 2nd シンポジウム

分析・データ活用に関わる実務者に向け、情報発信や意見交換・交流の場の提供と、これまでの活動報告を目的としたシンポジウムを開催しました。

※シンポジウムの実施報告については別途実績報告書を参照。

概 要	
名 称	一般社団法人データサイエンティスト協会 2nd シンポジウム ～実務者が集うデータサイエンスの最前線～
主 催	一般社団法人データサイエンティスト協会
会 期	平成 27 年 11 月 13 日(金) 10:00～20:00
会 場	ベルサール渋谷ファースト・渋谷 (東京都渋谷区)
参加者数	定員: 420 名
参加費 (税込)	招待 無料/学生割引 5,000 円/法人割引 10,000 円/早期割引 16,000 円/紹介割引 16,000 円 /事前割引 17,000 円
後 援	経済産業省、高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部、一般社団法人日本統計学会、日本計算機統計学会、応用統計学会、一般財団法人統計質保証推進協会、一般社団法人情報処理学会、公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会、日本ソーシャルデータサイエンス学会、一般社団法人ウェブ解析士協会、一般社団法人日本スポーツアナリスト協会
協 賛	ドコモ株式会社、日本マイクロソフト株式会社、株式会社インテリジェンス、SAP ジャパン株式会社、株式会社 NTT データ数理システム、新日鉄住金ソリューションズ株式会社、データアーテイスティック株式会社、データエクステンジコンソーシアム、トレジャーデータ株式会社、日本電気株式会社、株式会社ブロードバンドタワー、株式会社マクロミル、電子情報通信学会 情報論的学習理論と機械学習 (IBISML) 研究会
協 力	IT Leaders、UBM ジャパン株式会社

### (3) 登壇イベント

日程/場所	イベント名	主 催	登 壇 者	講演テーマ
2月16日(月) 情報・システム研究機構国立情報学研究所(東京)	「ビッグデータ利活用人材育成」ワークショップ		橋本武彦 事務局長補佐	データサイエンティスト協会における人材育成の取り組み
3月23日(金) 公益社団法人国民會館(東京)	オープンデータ・ビッグデータ利用推進フォーラム	一般財団法人関西情報センター(KIIS)	橋本武彦 事務局長補佐	データサイエンティスト協会における人材育成の取り組み
4月22日(水) 東京ミッドタウン・ホール(東京)	日経 BigdataConference	日経ビッグデータラボ	高橋隆史 代表理事	IoT 時代に期待されるデータサイエンティストの役割について
6月5日(金) 駐日英国大使館(東京)	英国ビッグデータの最新動向とビジネス機会	英国貿易投資総省、駐日英国大使館、英国総領事館	高橋隆史 代表理事	英国系データ関連企業との提携で感じた英国市場の可能性について
12月5日(土) 滋賀大学	データサイエンス教育ワークショップ	滋賀大学	橋本武彦 事務局長	大学におけるデータサイエンス教育と高大接続のあり方(パネル討論)

### (4) 懇談会

懇談会名	主 催	参加者
ビッグデータの利活用に係る専門人材育成に向けた産学官懇談会	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構	安宅和人 理事

### III. 会員制度関連

法人会員を社員とした理事会設置型・非営利型の法人組織として運営しております。

会員登録状況（平成 27 年 12 月 26 日時点）

- ・ 一般会員 3,280 名
- ・ 法人会員（幹事会員） 8 社
  - －株式会社金融エンジニアリング・グループ
  - －SAS Institute Japan 株式会社
  - －株式会社電通
  - －日本アイ・ビー・エム株式会社
  - －株式会社博報堂 DY メディアパートナーズ
  - －株式会社ブレインパッド
  - －株式会社ブロードバンドタワー
  - －ヤフー株式会社
- ・ 法人会員（賛助会員） 44 社
  - －アイウェイズ株式会社
  - －株式会社 IGPI ビジネスアナリティクス&インテリジェンス
  - －株式会社 IDC フロンティア
  - －株式会社 ALBERT
  - －株式会社インティメート・マージャー
  - －株式会社インテージ
  - －株式会社インテリジェンス
  - －インフォコム株式会社
  - －ウイングアーク 1st 株式会社
  - －ANA システムズ株式会社
  - －エン・ジャパン株式会社
  - －株式会社オープンストリーム
  - －株式会社オプトホールディング
  - －株式会社オリコム
  - －コダック合同会社
  - －サイバネットシステム株式会社
  - －株式会社シイエヌエス
  - －GMO NIKKO 株式会社
  - －株式会社ジーリサーチ
  - －株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ
  - －Jetrun テクノロジ株式会社
  - －損害保険ジャパン日本興亜株式会社
  - －株式会社大和総研

- 株式会社タクミインフォメーションテクノロジー
- 株式会社チェンジ
- データ・フォアビジョン株式会社
- データリンクス株式会社
- テクノスデータサイエンス・マーケティング株式会社
- デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社
- 株式会社電通国際情報サービス
- 東芝デジタルメディアエンジニアリング株式会社
- ドーモ株式会社
- 日本サード・パーティ株式会社
- 日本電気株式会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- 株式会社野村総合研究所
- 株式会社博報堂プロダクツ
- 株式会社日立インフォメーションアカデミー
- 株式会社日立システムズ
- Pivotal ジャパン株式会社
- 富士通株式会社
- フュージョン株式会社
- 株式会社分析屋
- 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
- ・ 法人会員（賛助会員） 7 団体
  - 応用統計学会
  - 公益財団法人九州先端科学技術研究所
  - 文部科学省委託事業「データサイエンティスト育成ネットワークの形成」
  - 一般財団法人統計質保証推進協会
  - 日本計算機統計学会
  - 日本行動計量学会
  - 一般財団法人日本スポーツアナリスト協会

#### IV. 広報運営関連

広報活動に関しては、下記の広報メディアを活用し運営してまいりました。

対象メディア	内 容
ホームページ	公式ホームページ <a href="http://www.datascientist.or.jp/">http://www.datascientist.or.jp/</a>
Facebook	公式 Facebook ページ <a href="https://ja-jp.facebook.com/DataScientist.jp">https://ja-jp.facebook.com/DataScientist.jp</a>
Twitter	公式アカウント @DataScientistPR
Facebook グループ	業界の発展に向けた議論を行うグループ。
会員向けメール	当協会の取り組みや最新情報を発信。
データサイエンスアワード 2015	データサイエンスアワードの特設ホームページを開設
2nd シンポジウム特設 ホームページ	2nd シンポジウムの特設ホームページを開設、決済システム「Passmarket」と連携して一般参加者の申込受付を実施。
dots	株式会社インテリジェンスの提供する IT エンジニア向け情報サービスサイト「dots」を、木曜勉強会の告知や集客に利用。

#### V. 会務の概況

##### (1) 理事会の開催状況

当年度は、理事会を 5 回開催いたしました。決議事項、報告事項は次の通りです。

開催年月日	議 案
平成 27 年 1 月 21 日 (水) 11:00～12:30	決議事項 第 1 号議案 平成 26 年度決算承認の件 第 2 号議案 委員会編成に関する承認の件 第 3 号議案 平成 27 年度事業計画承認の件 第 4 号議案 平成 27 年度収支予算承認の件 第 5 号議案 利益相反取引の件 第 6 号議案 平成 26 年度社員総会招集の件 報告事項 報告事項 1 平成 26 年度第 4 四半期における業務執行状況報告の件 報告事項 2 1st シンポジウム開催報告の件
平成 27 年 4 月 17 日 (金) 13:00～14:30	決議事項 第 1 号議案 広報委員長選任に関する承認の件 第 2 号議案 データサイエンティストアワード開催に関する承認の件 第 3 号議案 特別会員入会ならびに 賛助会員入会申込の件 第 4 号議案 幹事会員入会の件 第 5 号議案 臨時社員総会招集の件 報告事項 報告事項 1 平成 27 年 3 月決算報告の件 報告事項 2 平成 27 年度第 1 四半期における業務執行状況報告の件 報告事項 3 平成 27 年度第 2 四半期 事業活動の件
平成 27 年 6 月 30 日 (火) 11:00～13:00	決議事項 第 1 号議案 2nd シンポジウム開催に関する承認の件 第 2 号議案 特別会員入会の件
平成 27 年 8 月 19 日 (水)	決議事項

16:00~17:30	第1号議案 特別会員入会の件 報告事項 報告事項1 平成27年度第2四半期における業務執行状況報告の件 報告事項2 平成27年度第3四半期事業活動の件 報告事項3 データサイエンスアワード2015の件 報告事項4 2nd シンポジウムの件
平成27年11月20日(金) 16:00~18:00	決議事項 第1号議案 委員会編成に関する承認の件 第2号議案 平成28年度事業計画承認の件 第3号議案 平成28年度収支予算承認の件 第4号議案 利益相反取引の件 第5号議案 外部イベント後援依頼の件 第6号議案 滋賀大学データサイエンス学部新設に伴う要望書の件 第7号議案 特別会員入会申込の件 第8号議案 高度ICT利活用人材育成推進委員会参画の件 報告事項 報告事項1 平成27年度第3四半期における業務執行状況報告の件 報告事項2 平成27年度第4四半期事業活動の件 報告事項3 データサイエンスアワード報告の件 報告事項4 2nd シンポジウム開催報告の件

(2) 社員総会の開催状況

当年度は、社員総会を2回開催いたしました。決議事項、報告事項は次の通りです。

開催年月日	議案
平成27年3月27日(金) 13:00~14:00	決議事項 第1号議案 平成26年度事業報告及び決算の承認に関する件 第2号議案 理事の選任に伴う補欠選任の件 第3号議案 定款の一部変更の件
平成27年4月17日(金) ※決議の省略	提案事項 理事選任の件

(3) 役員に関する事項

当年度は下記のとおり、理事が選任されました。

役名	氏名	就任年月日	備考
理事	藤原 将史	平成27年3月27日	株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
理事	中林 三平	平成27年5月26日	株式会社金融エンジニアリング・グループ
理事	藤 泉也	平成27年5月26日	日本アイ・ビー・エム株式会社

(4) 契約に関する事項

当年度における主な取引は次のとおりです。(取引総額1,000,000円以上を対象・表記金額は税込)

- ① 株式会社ブレインパッドとの事務局運營業務委託契約  
 契約期間：平成27年1月1日~平成27年12月31日  
 取引予定額：9,768,000円 / 取引実績額：9,240,693円
- ② 株式会社イースペースへの業務発注(2nd シンポジウム会場費/運営製作費)  
 発注日：平成27年11月11日 / 取引実績額：8,567,640円



(5) 事務局職員に関する事項

当年度末における職員数は次のとおりです。

※株式会社ブレインパッドによる業務委託職員。

(平成 27 年 12 月 31 日現在)

職 種	人数	備 考
事務局長	1 人	
事務局員	1 人	